

款	項	目	担当部局・課名			
3	1	2	福祉保健部 社会福祉課			
事業区分		継続事業		第2節 安全で温かみと安心感のある「くらしづくり」		
事業名			節名称		予算額 (千円)	
障害者自立支援経費			事業 (経費) 内の主 たる費 目	① 扶助費 (①扶助費)	80,053	
				②		
				③		
				④		
				⑤		
補正区分	12月補正					
* 補正予算事項別説明書			⑥ (①~⑤の計) →		80,053	
該当ページ	22 / 頁	⑦ その他の節など (上記以外) の合計額 * 該当なし"0"を挿入 →			0	
	23 / 頁	⑧ (⑥ + ⑦) 事業合計額 →			80,053	
歳入に関する 項目	予算額 (千円) (⑧)	特定財源内訳 (千円)				一般財源 (千円)
		国庫支出金	県支出金	市債	負担金等その他	
令和4年度 (予定)	80,053	40,026	20,013			20,014
特定財源内訳	財源区分	補助金・負担金・交付金等の名称				
	国庫支出金	障害者自立支援給付費負担金, 障害児入所給付費等負担金				
	県支出金	障害者自立支援給付費負担金, 障害児入所給付費等負担金				
	負担金					
事業内容 及びその目的 (めざすもの)	障害者や障害児が地域において安心して自立した日常生活・社会生活を営むことができるよう、障害者総合支援法及び児童福祉法等に基づき、介護給付や訓練等給付、障害児通所支援などの障害福祉サービスを提供する。					
事業の積算根拠等 (詳細説明) 事業一覧表/状況写真/図面等	<p>障害福祉・障害児支援の各サービスにおいて、利用者が増減、加算額改定などを考慮し、年間執行見込額を精査した結果、当初予算額を補正するもの。</p> <p>障害者自立支援給付費 84,083千円 ○介護給付費 (居宅介護・重度訪問介護・生活介護・施設入所等) (30,893千円) ○訓練等給付費 (就労継続支援・共同生活援助等) (51,558千円) ○サービス利用計画作成費1,632千円)</p> <p>障害児通所施設給付費 △4,030千円 ○障害児通所施設給付費 (児童発達支援等) (△4,030千円)</p>					
別添資料 (一覧表/図面等)						

款	項	目	担当部局・課名			
3	1	9	福祉保健部 社会福祉課			
事業区分		新規事業		第2節 安全で温かみと安心感のある「くらしづくり」		
事業名			節名称			予算額 (千円)
福祉保健センター管理経費			事業 (経費) 内の主 たる費 目	① 工事請負費 (①工事請負費)		8,101
				②		
				③		
				④		
				⑤		
補正区分		12月補正				
* 補正予算事項別説明書			⑥ (①~⑤の計) →			8,101
該当ページ		22 /頁	⑦その他の節など (上記以外) の合計額 * 該当なし"0"を挿入 →			0
		23 /頁	⑧ (⑥+⑦) 事業合計額 →			8,101
歳入に関する 項目	予算額 (千円) (⑧)	特定財源内訳 (千円)				一般財源 (千円)
		国庫支出金	県支出金	市債	負担金等その他	
令和4年度 (予定)	8,101			7,700		401
特定財源内訳	財源区分	補助金・負担金・交付金等の名称				
	国庫支出金					
	県支出金					
	負担金					
事業内容 及びその目的 (めざすもの)	福祉保健センター駐車場が経年劣化により傷んでいるおり、福祉保健センターおよび図書館利用者からも苦情等が出ていることから、舗装の打ち換え、白線の引き直し等を行うもの。					
事業の積算根拠等 (詳細説明) 事業一覧表/状況写真/図面等	<p>福祉保健センター駐車場舗装打換工事</p> <p>○ 工事請負費 8,101千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アスファルト以外の舗装部分をアスファルトへ打ち換え ・現状のアスファルト部分を含め、駐車場内の白線の引き直し 					
別添資料 (一覧表/図面等)	 <p>↑アスファルト以外の部分を舗装打換</p> <p>消えている白線を引き直す→</p>  					

款	項	目	担当部局・課名																				
3	3	1	福祉保健部 社会福祉課																				
事業区分		継続事業		第 2 節 安全で温かみと安心感のある「くらしづくり」																			
事業名			節名称		予算額 (千円)																		
生活保護扶助費			事業 (経費) 内の主 たる費 目	① 扶助費 (①扶助費)	16,131																		
				②																			
				③																			
				④																			
				⑤																			
補正区分		12月補正																					
* 補正予算事項別説明書			⑥ (①~⑤の計) →		16,131																		
該当ページ		24 / 頁	⑦ その他の節など (上記以外) の合計額 * 該当なし"0"を挿入 →		0																		
		25 / 頁	⑧ (⑥ + ⑦) 事業合計額 →		16,131																		
歳入に関する 項目	予算額 (千円) (⑧)	特定財源内訳 (千円)				一般財源 (千円)																	
		国庫支出金	県支出金	市債	負担金等その他																		
令和 4 年度 (予定)	16,131	12,098				4,033																	
特定財源内訳	財源区分	補助金・負担金・交付金等の名称																					
	国庫支出金	生活保護対策負担金																					
	県支出金																						
	負担金																						
事業内容 及びその目的 (めざすもの)	最低限度の生活を営む権利を保障するため、国が定めた最低生活費である基準額と、同一の世帯で生活している人全員の収入を比較し、不足する部分を生活保護費として支給する。																						
事業の積算根 拠等 (詳細説明) 事業一覧表/状 況写真/図面等	<p>生活保護受給世帯数について、令和4年度に入り増加している動向を踏まえ各扶助の内容を精査し補正を行うもの。 (R4.4 : 275世帯 → R4.10 : 294世帯)</p> <p>特に、生活扶助、医療扶助については、生活保護決定とともに増加する傾向にある。 扶助費の内容によっては支給が限定されるものもあるため、それらを勘案し補正額を算出した。</p> <p>(内訳)</p> <table border="0"> <tr><td>生活扶助</td><td>5,971千円増</td></tr> <tr><td>住宅扶助</td><td>363千円増</td></tr> <tr><td>教育扶助</td><td>335千円減</td></tr> <tr><td>生業扶助</td><td>1,113千円減</td></tr> <tr><td>就労自立給付金</td><td>220千円増</td></tr> <tr><td>葬祭扶助</td><td>163千円増</td></tr> <tr><td>施設事務費</td><td>2,619千円減</td></tr> <tr><td>医療費</td><td>12,017千円増</td></tr> <tr><td>介護費</td><td>1,464千円増</td></tr> </table>					生活扶助	5,971千円増	住宅扶助	363千円増	教育扶助	335千円減	生業扶助	1,113千円減	就労自立給付金	220千円増	葬祭扶助	163千円増	施設事務費	2,619千円減	医療費	12,017千円増	介護費	1,464千円増
生活扶助	5,971千円増																						
住宅扶助	363千円増																						
教育扶助	335千円減																						
生業扶助	1,113千円減																						
就労自立給付金	220千円増																						
葬祭扶助	163千円増																						
施設事務費	2,619千円減																						
医療費	12,017千円増																						
介護費	1,464千円増																						
別添資料	無																						
(一覧表/ 図面等)																							